



二輪車交通事故防止のポイント



走行前の日常点検

安全・安心なツーリングを楽しむためには、走行前の車両点検が欠かせません。走行中にエンジンの調子が悪くなったり、ブレーキの効きが悪いと重大事故につながります。



どんな点検をすればいいの？
とされている方のために、点検項目のゴロ合わせを紹介します。

ネ	(燃料)	キャップを開けてガソリンの確認
オ	(オイル)	エンジンオイルの量と汚れ等
シャ	(車輪)	空気圧、スリップサイン・亀裂の確認
チ	(チェーン)	ゆるみ、摩耗、注油
エ	(エンジン)	異音、オイルや冷却水の漏れ等
ブ	(ブレーキ)	効き具合、ブレーキパッド、ブレーキオイルの量や汚れ
ク	(クラッチ)	レバーの遊び、切れ具合
トウ	(灯火類)	前照灯、制動灯、尾灯、方向指示器
バ	(バッテリー)	液量、腐食、ターミナルボルトの緩み
	(バックミラー)	調整されているか
	(ハンドル)	スムーズに操作できるか
シメ	(各部締め付け)	

ネ

ガソリンの残量確認を。走行中のガス欠は大変！



オ

エンジンオイルは適量ですか。長期間交換をしていないと汚れでわかります。走行距離に応じた交換を。



シャ

タイヤの空気圧は正常ですか。燃費や制動距離に影響があります。スリップサインにも気を付けて。



チ

チェーンのたるみ具合をチェック。駆動力を伝える大切な役割。チェーンオイルの注油も忘れずに。



エ

車の心臓部であるエンジンに異音はないですか。オイルや冷却水等の漏れは大丈夫ですか。気づいたら早めのメンテナンスを。



ブ

ブレーキは車の命。効き具合、ブレーキオイルの量、ブレーキパットの残量の点検を確実に。いちばん大切な点検項目です。



ク

クラッチの遊びや切れ具合を調整して、自分の手の大きさに合った位置に。



トウ

前照灯、制動灯、方向指示器の玉切れはないですか。灯火不良の場合、右左折合図や減速を知らせることができず、事故につながります。



バ

進路変更をする際、後方の状況がはっきりと確認できるよう、バックミラーの角度を調整します。また、バッテリーが弱っているとエンジントラブルのもとです。



シメ

多くの締め付けボルトがありますが、特に足回り付近のボルトの緩みや破損がないか念入りな点検が必要です。



安全運転で行ってらっしゃい!